



# Dell UltraSharp 32モニター


# ユーザーガイド

モデル番号: UP3214Q  
規制モデル: UP3214Qt  
規制タイプ: UP3214Q001



 **注意:** 注意は、コンピューターのより良い使用を助けるための重要な情報を示します。

 **警告:** 警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が起こりうることを示します。

 **危険:** 危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

**この文書の情報は事前の通知なく変更することがあります。**

**© 2013-2014 Dell Inc. All rights reserved.**

Dell Inc.の書面による許可なくいかなる方法においても、これら資料の複製は固く禁じられています。

この文章中で使用されている商標は次のとおりです。DellおよびDELLのロゴはDell Inc.の商標です。MicrosoftおよびWindowsは米国内およびその他の国におけるMicrosoft社の商標または登録商標です。Intelは米国内およびその他の国におけるIntel Corporationの登録商標です。ATIはAdvanced Micro Devices, Inc.の商標です。ENERGY STARは米国環境保護省の登録商標です。ENERGY STARのパートナーとしてDell Inc.はこの製品がENERGY STARのエネルギー効率ガイドラインに適合していることを決定しました。

この文書中で使用されている、その他の商標および商品名は、製品のマークおよび名前を主張する実体を言及するために使われていることがあります。Dell Inc.は自社以外の商標および商品名に対して、いかなる所有権も主張するものではありません。

# 内容


<b>1</b>	<b>お使いのモニターについて</b>	<b>5</b>
	パッケージの内容	5
	製品の特徴	6
	部品とコントロールの識別	7
	モニターの仕様	10
	プラグアンドプレイ機能	18
	LCDモニター品質とピクセルポリシー	18
	お手入れのガイドライン	19
<b>2</b>	<b>モニターの設定</b>	<b>20</b>
	スタンドの取り付け	20
	モニターの接続	20
	ケーブルをまとめる	22
	ケーブルカバーの取り付け	22
	スタンドの取り外し	23
	壁取り付け(オプション)	23
<b>3</b>	<b>モニターの操作</b>	<b>25</b>
	フロントパネルコントロールの使用	25
	オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用	27
	最大解像度の設定	44
	DP1.2ディスプレイの設定	45
	傾き、スイベル、垂直延長を使用する	48
<b>4</b>	<b>トラブルシューティング</b>	<b>49</b>
	セルフテスト	49
	ビルトイン診断	50
	共通の問題	52
	製品固有の問題	54
	カードリーダーのトラブルシューティング	55


<b>5 付録</b> .....	<b>57</b>
危険: 安全上の注意.....	57
FCC通知 (米国のみ) およびその他規制情報.....	57
Dellに連絡.....	57
<b>6 モニターディスプレイのセットアップ</b> .....	<b>58</b>
画面解像度を3840 x 2160 (最大)に設定する.....	58
インターネットに繋がったDell™デスクトップ、またはDell™ ポータブルコンピューターを使用している場合.....	59
Dell™製以外のデスクトップ、ポータブルコンピューター、 グラフィックカードをご使用の場合.....	60
Windows Vista®、Windows® 7またはWindows® 8/Windows® 8.1 でデュアルモニターをセットアップするための手順.....	61




# お使いのモニターについて

## パッケージの内容

モニターには下記で示されるコンポーネントが同梱されています。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、何か足りない場合には[Dellに連絡](#)してください。

 **注意:**一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能またはメディアが利用できないことがあります。

 **注意:**他のスタンドでセットアップする場合、セットアップ指示についてはそれぞれのスタンドセットアップガイドを参照してください。

	<ul style="list-style-type: none"><li>モニター</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>スタンド</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>ケーブルカバー</li></ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源ケーブル(国によって異なります)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>DisplayPortケーブル (Mini-DP対DP)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>USB 3.0アップストリームケーブル(モニターのUSBポートを有効にします)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドライバと説明書メディア</li> <li>簡単セットアップガイド</li> <li>製品および安全情報ガイド</li> <li>工場調整レポート</li> </ul>

## 製品の特徴

Dell UltraSharp 32モニター(モデル番号UP3214Q)は、アクティブマトリクス、薄膜トランジスター (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD)、LEDバックライトを有します。モニターの特徴は次のとおりです。

- 80.1 cm (31.5インチ)アクティブ領域は (対角に測定) 解像度3840 x 2160 (低解像度では前画面表示をサポート) で表示します。
- 傾き、スイベル、垂直延長調整機能。
- 取り外し可能な台座と柔軟な取り付けを可能にするVESA™(ビデオエレクトロニクススタンダードアソシエーション) 100mm取り付け穴。
- プラグアンドプレイ機能(システムでサポートされている場合)

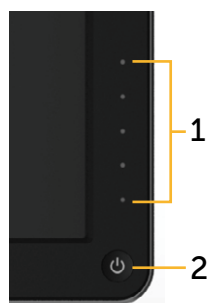
- 簡単な設定と画面の最適化を行うためのオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- ソフトウェアおよび説明書メディアには情報ファイル (INF)、画像カラーマッチングファイル (ICM)、Dellディスプレイマネージャソフトウェアアプリケーション、製品説明書が含まれます。Dellディスプレイマネージャが含まれます (モニターに付属のCDに含まれます)。
- セキュリティロックスロット。
- アセットマネージメント機能。
- エネルギースター規格に準拠。
- EPEAT Gold準拠。
- RoHS準拠。
- BFR/PVCを含まないモニター(ケーブルを除く)。
- ヒ素を含まないガラスとパネルのみ水銀を含まず。
- エネルギーゲージは、モニターが消費しているエネルギーレベルをリアルタイムで表示します。
- TCO認定ディスプレイ。

## 部品とコントロールの識別

### 前面ビュー



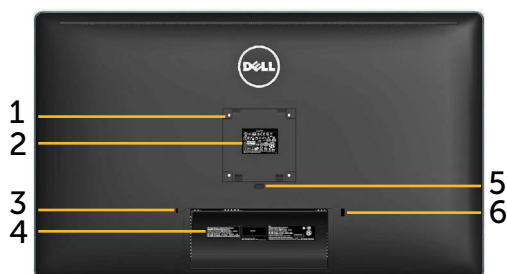
前面ビュー



フロントパネルコントロール

ラベル	説明
1	機能ボタン(詳細については、 <a href="#">モニターの操作</a> を参照してください)
2	電源オン/オフボタン(LEDランプあり)

## 背面ビュー



背面ビュー

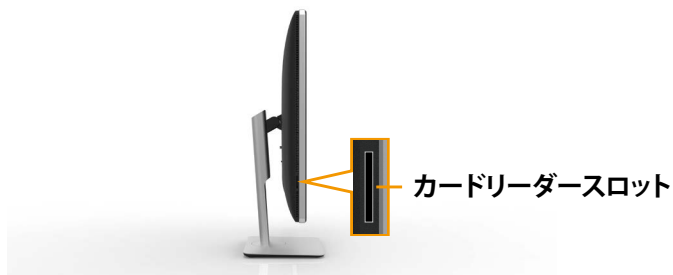


モニタースタンドを取り付けた背面ビュー

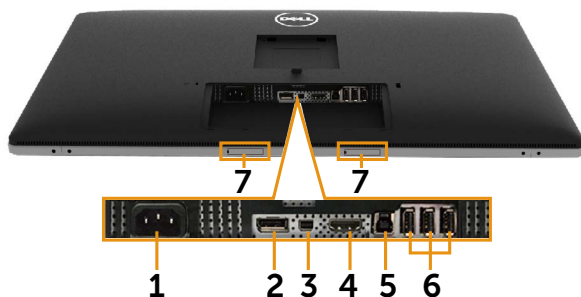
ラベル	説明	目的
1	VESA取り付け穴(100 mm x 100 mm - 取り付けられたVESAカバーの後ろ)	VESA互換の壁取り付けキット(100 mm x 100 mm)を使用する壁取り付けモニター。
2	規制ラベル	規制承認をリストします。
3	セキュリティロックスロット	セキュリティケーブルロックでモニターを固定します。
4	バーコードシリアル番号ラベル	技術サポートを受けるためにDellに連絡する際に、このラベルを参照します。
5	スタンドリリースボタン	モニターからスタンドを解除します。
6	バッテリー充電対応のUSBダウンストリームポート	USBデバイスを接続します。USBケーブルをお使いのコンピューターおよびモニターのUSBアップストリームコネクターに接続した場合のみ、このコネクターを使用することができます。
7	ケーブル管理スロット	スロットを通して配置することで、ケーブルをまとめるために使用します。



## 側面ビュー



## 底面ビュー



ラベル	説明	目的
1	AC電源コネクター	モニターの電源ケーブルを接続します。
2	DisplayPort入力コネクター	お使いのコンピューターをDPケーブルで接続します。
3	ミニDisplayPort入力コネクター	お使いのコンピューターをミニDP対DPケーブルで接続します。
4	HDMIコネクター	お使いのコンピューターをHDMIケーブルで接続します。
5	USBアップストリームポート	モニターに付属するUSBケーブルをコンピューターに接続します。このケーブルが接続されると、モニターのUSBダウンストリームコネクターを使用することができます。
6	USBダウンストリームポート	USBデバイスを接続します。USBケーブルをお使いのコンピューターおよびモニターのUSBアップストリームコネクターに接続した場合のみ、このコネクターを使用することができます。
7	Dellサウンドバー取り付けスロット	オプションのDellサウンドバーを取り付けます。(取り外し可能なプラスチックシートで密閉されています) 注意: Dellサウンドバーは別売りです。

# モニターの様

## 平面パネルの様

スクリーンタイプ	アクティブマトリクス - TFT LCD
パネルタイプ	プレーン内切り替え
表示可能画像寸法 対角 水平 垂直	80.1 cm (表示可能画像サイズ31.5インチ) 697.9 mm (27.5インチ) 392.6 mm (15.5インチ)
ピクセルピッチ	0.182 mm
視野角	176°(垂直)標準、176°(水平)標準
輝度出力	350cd/m <sup>2</sup> (標準値)
コントラスト比	1000:1 (標準値)
ダイナミックコントラスト比	2,000,000:1
表面コート	ハードコーティング3Hと反射防止
バックライト	LEDエッジライト方式
応答時間	8 ms標準
色深度	1.0737 B (10ビット)
色域 (標準値)	100% (sRGB) 99% (Adobe RGB)

## 解像度の様

水平スキャン範囲	30 kHzから140 kHz (自動)
垂直スキャン範囲	24 Hzから75 Hz (自動)
最大解像度	3840x2160、60Hz DP1.2* 3840x2160、30Hz HDMI

\* 60 Hzで3840 x 2160を表示するには、DP1.2を有効にする必要があります。また、DPソースのグラフィックカードはMST機能でDP1.2に認証されており、60 Hzで最大3840 x 2160の解像度をサポートし、ドライバがDisplayID v1.3をサポートしている必要があります。

## ビデオでサポートされるモード

ビデオ表示機能(HDMI再生)	480p、576p、720p、1080p
-----------------	----------------------

## プリセットディスプレイモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
720×400	31.5	70.0	28.3	-/+

640×480	31.5	60.0	25.2	-/-
640×480	37.5	75.0	31.5	-/-
800×600	37.9	60.0	40.0	+/+
800×600	46.9	75.0	49.5	+/+
1024×768	48.4	60.0	65.0	-/-
1024×768	60.0	75.0	78.8	+/+
1152×864	67.5	75.0	108.0	+/+
1280×800	49.3	60.0	71.0	+/+
1280×1024	64.0	60.0	108.0	+/+
1280×1024	80.0	75.0	135.0	+/+
1600×1200	67.5	60.0	148.5	-/+
1920×1200	74.6	60.0	193.5	-/+
2560×1440	88.8	60.0	241.5	+/-
3840×2160	54.0	24.0	297.0	+/+
3840×2160	67.5	30.0	297.0	+/+
3840×2160	60 Hz (DPソースのみ)*			

\* 60 Hzで3840 x 2160を表示するには、DP1.2を有効にする必要があります。また、DPソースのグラフィックカードはMST機能でDP1.2に認証されており、60 Hzで最大3840 x 2160の解像度をサポートし、ドライバがDisplayID v1.3をサポートしている必要があります。

## 電氣的仕様

ビデオ入力信号	100Ωインピーダンスの差動ライン、プリアンプライン用デジタルビデオ信号。DP1.2/HDMI1.4信号入力サポート
AC入力電圧/周波数/電流	100VAC～240VAC/50Hzまたは60Hz ± 3Hz/1.8 A (最大)
突入電流	120 V:30 A (最大) 240 V:60 A (最大)

## 物理特性

コネクタタイプ	DisplayPortコネクタ。 ミニDisplayPortコネクタ。 HDMIコネクタ。 USB 3.0アップストリームポートコネクタ。 USB 3.0ダウンストリームポートコネクタ x 4個。 (稲妻のアイコン  の付いたポートはBC 1.2用です)
シグナルケーブルタイプ	DisplayPort対ミニDisplayPort 1.8 mケーブル。 USB 3.0 1.8 mケーブル。

<b>寸法(スタンドあり)</b>	
高さ(延長)	572.4 mm (22.5インチ)
高さ(圧縮)	482.6 mm (19.0インチ)
幅	749.9 mm (29.5インチ)
奥行き	214.0 mm (8.4インチ)
<b>寸法(スタンドなし)</b>	
高さ	444.6 mm (17.5インチ)
幅	749.9 mm (29.5インチ)
奥行き	51.5 mm (2.0インチ)
<b>スタンド寸法</b>	
高さ(延長)	418.1 mm (16.5インチ)
高さ(圧縮)	381.8 mm (15.0インチ)
幅	250.0 mm (9.8インチ)
奥行き	214.0 mm (8.4インチ)
<b>重量</b>	
重量 (パッケージ含む)	16.05 kg (35.38ポンド)
重量 (組み立てスタンドとケーブル含む)	12.15 kg (26.79ポンド)
重量 (組み立てスタンドなし) (壁取り付けまたはVESAマウントを考慮。ケーブルなし)	9.22 kg (20.33ポンド)
組み立てスタンドの重量	2.55 kg (5.62ポンド)
フロントフレーム光沢	黒フレーム - 5.0光沢単位(最高)

## 環境特性

<b>温度</b>	
動作	0 °C ~ 35 °C
非動作	保管時: -20 °C ~ 60 °C (-4°F ~ 140°F) 出荷時: -20 °C ~ 60 °C (-4°F ~ 140°F)
<b>湿度</b>	
動作	10%から80% (結露なし)
非動作	保管時: 5%から90% (結露なし) 出荷時: 5%から90% (結露なし)
<b>高度</b>	
動作	最高5,000m (16,400フィート)

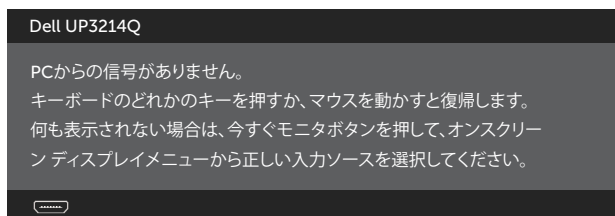
非動作	最高12,191m (40,000フィート)
熱出力	580.21BTU/時(最大) 341.30BTU/時(標準値)

## 電源管理モード

お使いのPCにVESAのDPM™準拠ディスプレイカードまたはソフトウェアがインストールされている場合、モニターが使用中でないときには、自動的に消費電力を低減します。これは電源セーブモード\*です。コンピューターがキーボード、マウス、その他の入力デバイスからの入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は消費電力とこの自動省電力機能の信号を示しています。



VESAモード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源ランプ	消費電力
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	白	100 W (標準)/ 170 W (最大)
アクティブオフモード	無効	無効	オフ	白く光る	1.2 W以下
スイッチオフ	-	-	-	オフ	0.5 W以下

OSDは通常動作モードでのみ機能します。アクティブオフモードで任意のボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。



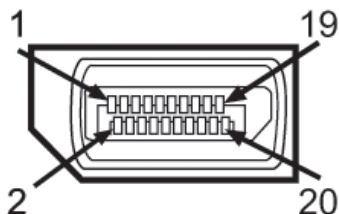
OSDにアクセスするためにコンピューターとモニターをアクティブにします。



-  **注意:** 本モニターは**エネルギースター®**に準拠しています。
-  **注意:** OFFモードのゼロ電力消費は、モニターからメインケーブルを切断した場合のみ達成できます。

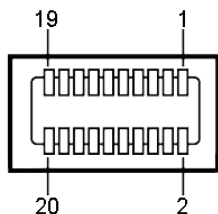
## ピン割当

### DisplayPortコネクタ(DP入力とDP出力)



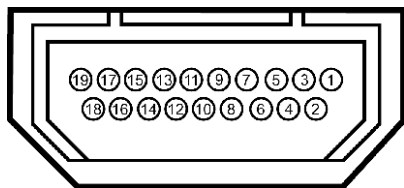
ピン番号	モニターコネクタの20ピン側	ピン番号	モニターコネクタの20ピン側
1	ML0(p)	11	GND
2	GND	12	ML3(n)
3	ML0(n)	13	GND
4	ML1(p)	14	GND
5	GND	15	AUX(p)
6	ML1(n)	16	GND
7	ML2(p)	17	AUX(n)
8	GND	18	HPD
9	ML2(n)	19	DP_PWRリターン
10	ML3(p)	20	+3.3V DP_PWR

### ミニDisplayPortコネクタ



ピン番号	モニターコネクタの20ピン側	ピン番号	モニターコネクタの20ピン側
1	GND	11	ML2(p)
2	ホットプラグ検出	12	ML0(p)
3	ML3(n)	13	GND
4	GND	14	GND
5	ML3(n)	15	ML1(n)
6	GND	16	AUX(p)
7	GND	17	ML1(p)
8	GND	18	AUX(n)
9	ML2(n)	19	GND
10	ML0(p)	20	+3.3V DP_PWR


## 19ピンHDMIコネクター




ピン番号	モニターコネクターの19ピン側	ピン番号	モニターコネクターの19ピン側
1	TMDSデータ2+	11	TMDSクロックシールド
2	TMDSデータ2シールド	12	TMDSクロック-
3	TMDSデータ2-	13	フローティング
4	TMDSデータ1+	14	フローティング
5	TMDSデータ1シールド	15	DDCクロック (SDA)
6	TMDSデータ1-	16	DDCデータ (SDA)
7	TMDSデータ0+	17	グランド
8	TMDSデータ0シールド	18	+5V電源
9	TMDSデータ0-	19	ホットプラグ検出
10	TMDSクロック		

## ユニバーサルシリアルバス(USB)インターフェース

このセクションでは、モニターの背面および下部で利用できるUSBポートについての情報を提供します。

 **注意:** 本モニターのUSBポートはUSB 3.0に準拠しています。

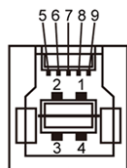
転送速度	データレート	消費電力
スーパースピード	5Gbps	4.5 W(最大、各ポート)
ハイスピード	480Mbps	2.5 W(最大、各ポート)
フルスピード	12Mbps	2.5 W(最大、各ポート)

 **注意:** BC 1.2準拠のデバイスのUSBダウンストリームポート(稲妻のアイコン



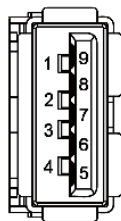
の付いたポート)で最大1.5 A、その他の3つのUSBダウンストリームポートで最大0.9 A

## USBアップストリーコネクター



ピン番号	信号名
1	VBUS
2	D-
3	D+
4	GND
5	StdB_SSTX-
6	StdB_SSTX+
7	GND_DRAIN
8	StdB_SSRX-
9	StdB_SSRX+
シールド	シールド


## USBダウンストリームコネクター





ピン番号	信号名
1	VBUS
2	D-
3	D+
4	GND
5	StdA_SSRX-
6	StdA_SSRX+
7	GND_DRAIN
8	StdA_SSTX-
9	StdA_SSTX+
シールド	シールド

### USBポート

- 1xアップストリーム - 下部
- 4xダウンストリーム - 背面に1つ、下部に3つ

充電ポート - 背面カバーのポート(稲妻のアイコン  の付いたポート)は、デバイスがBC 1.2に対応している場合、急速電流充電をサポートします。

 **注意:** USB3.0機能には、USB3.0対応のコンピューターおよびデバイスが必要です。


 **注意:** Windows® 7を実行しているコンピューターでは、サービスパック1 (SP1)のインストールが必要です。モニターのUSBインターフェースは、モニターの電源がオンまたは省電力モードのときだけ動作します。モニターの電源を切り、その後オンにした場合、接続された周辺機器は、通常の動作を再開するまでに数秒かかることがあります。



# カードリーダーの仕様

## 概要

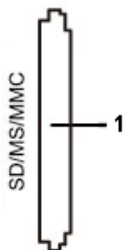
- フラッシュメモリーカードリーダーは、メモリーカードとの間で情報を読み取りおよび書き込みを行うことを可能にするUSBストレージデバイスです。
- フラッシュメモリーカードリーダーは、Microsoft® Windows® Vista、Windows® 7 サービスパック1 (SP1) およびWindows® 8/Windows® 8.1により自動的に認識されます。
- 一度インストールして認識されると、メモリーカード(スロット)のドライブ文字が表示されます。
- すべての標準のファイル操作(コピー、削除、ドラッグアンドドロップなど)はこのドライブを使用して実行できます。

 **注意:** メモリーカードをカードスロットに挿入したときにメモリーカードが適切に検出されるように、カードリーダードライバ(モニターに付属するドライバと説明書メディアで提供)をインストールします。

## 機能

フラッシュメモリーカードリーダーには以下の機能が含まれています。

- Microsoft® Windows® Vista、Windows® 7 サービスパック1 (SP1) およびWindows® 8/Windows® 8.1オペレーティングシステムをサポート。
- マスストレージクラス対応のデバイス(Microsoft® Windows® Vista、Windows® 7 サービスパック1 (SP1) およびWindows® 8/Windows® 8.1ではドライバ不要)。
- 様々なメモリーカードメディアをサポート。



以下の表はサポートされるメモリーカード示しています。

スロット番号	フラッシュメモリーカードのタイプ
1	MS Pro HG、高速メモリスティック(HSMS)、Memory Stick PRO (MSPRO)、Memory Stick Duo (アダプタ付き)、MS Duo Secure Digital (Mini-SD)、Secure Digital Card、Mini Secure Digital (アダプタ付き)、TransFlash (SD、SDHCなど)、MultiMediaCard (MMC)

## UP3214Qカードリーダーによりサポートされる最大カード容量

カードタイプ	サポート仕様	仕様でサポートされる最大容量	UP3214Q
MS Pro HG	Memory Stick Pro-HGはUSB 3.0の速度をサポート	32 GB	対応
MS Duo	Memory Stick Duo仕様	32 GB	対応
SD	SD Memory CardはUSB 3.0の速度をサポート	1 TB	対応
MMC	Multi Media Cardシステム仕様	32 GB	対応

### 一般

接続タイプ	USB 2.0/3.0高速デバイス(USB高速デバイス対応)
サポートされるOS	Microsoft® Windows® Vista、Windows® 7 サービスパック1 (SP1) およびWindows® 8/Windows® 8.1

## プラグアンドプレイ機能



任意のプラグアンドプレイ互換システムにモニターをインストールすることができます。モニターは自動的にコンピューターにディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコールを使用した拡張ディスプレイ識別子データ (EDID) を提供し、システムは自身を構成し、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動です。希望があれば、別の設定を選択できます。モニター設定の変更に関する詳細については、[モニターの操作](#)を参照してください。

## LCDモニター品質とピクセルポリシー

LCDモニター製造プロセスでは、1つ以上のピクセルが不変状態で固定されてしまうことは珍しくありません。これらは確認することは難しく、ディスプレイの品質や使いやすさには影響しません。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト <http://www.dell.com/support/monitors>を参照してください。

# お手入れのガイドライン

## モニターの清掃



-  **危険:** モニターを清掃する前に、[安全上の注意](#)を読んで、これに従ってください。
-  **危険:** モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いてください。

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- 静電防止スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水でわずかに湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用して下さい。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないで下さい。
- モニターの清掃には、わずかに湿らせた柔らかい布を使用します。乳状の薄膜がモニター表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないでください。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いて下さい。
- モニターは注意して取り扱って下さい。黒い色のモニターは引っ掻くと白い擦り傷が残り、明るい色のモニターより目立ちます。
- モニターの最高画像品質を維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切ってください。

# モニターの設定

## スタンドの取り付け


-  **注意:** 工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。
-  **注意:** これは、スタンド付きモニターに適用されます。他のスタンドをご購入された場合、セットアップ指示についてはそれぞれのスタンドセットアップガイドを参照してください。



モニタースタンドを取り付けるには:

1. カバーを取り外し、スタンドの上にモニターを設置します。
2. スタンド上部の2つのタブをモニター背面の溝に合わせます。
3. スタンドが所定の位置にはめ込まれるまで押します。

## モニターの接続

 **危険:** このセクションの手順を始める前に、[安全上の注意](#)に従ってください。

モニターをコンピューターに接続するには:

1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを切断します。
2. 黒いHDMIケーブル(オプション)またはDP (DisplayPort)ケーブルをお使いのコンピューターの背面にある対応するビデオポートに接続します。同じコンピューターにすべてのケーブルを使用しないでください。適切なビデオシステムを持つ異なるコンピューターに接続されている場合、すべてのケーブルを使用します。

## 黒いDisplayPort (またはminiDP)ケーブルの接続



## 黒いHDMIケーブル(オプション)の接続



## USB 3.0ケーブルの接続

DP/mini DP/HDMIケーブルの接続を完了した後、以下の手順に従ってUSB 3.0ケーブルをコンピューターに接続し、モニターの設定を完了します。

1. アップストリームUSB 3.0ポート(ケーブルは同梱)をお使いのコンピューターの適切なUSB 3.0ポートに接続します。(詳細については、[底面ビュー](#)を参照してください。)
2. USB 3.0周辺機器をモニターのダウンストリームUSB 3.0ポートに接続します。
3. お使いのコンピューターおよびモニターの電源ケーブルを近くのコンセントに差し込みます。
4. モニターとコンピューターの電源を入れます。  
モニターに画像が表示される場合、取り付けは完了です。モニターに画像が表示されない場合は、[トラブルシューティング](#)を参照してください。
5. モニタースタンドのケーブルスロットを使用して、ケーブルをまとめます。



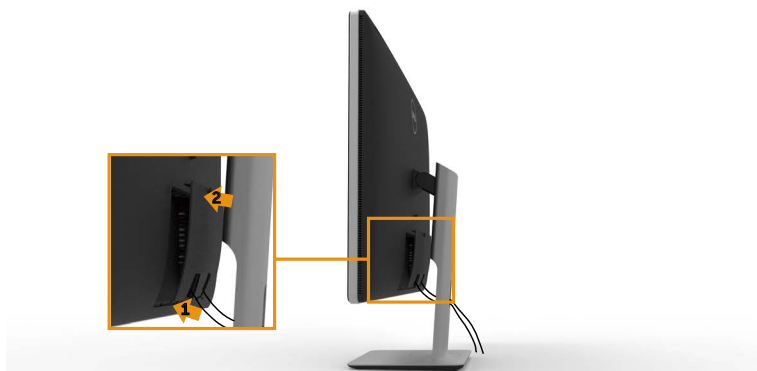
△ **警告:**この図は例示のためにのみ使われています。コンピューターの外観は異なることがあります。

## ケーブルをまとめる





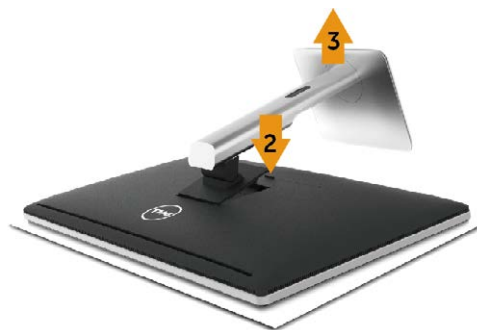
すべての必要なケーブルをモニターとコンピューターに接続後、(ケーブルの接続については、[モニターの接続](#)を参照)、ケーブル管理スロットを使用して、上の図のようにケーブルをまとめます。

## ケーブルカバーの取り付け



## スタンドの取り外し

-  **注意:** スタンドを取り外している間にLCD画面に傷が付かないように、モニターをきれいな面に置いていることを確認してください。
-  **注意:** これは、スタンド付きモニターに適用されます。他のスタンドをご購入された場合、セットアップ指示についてはそれぞれのスタンドセットアップガイドを参照してください。



スタンドを取り外すには:

1. 平らな面にモニターを設置します。
2. スタンドのリリースボタンを押し続けます。
3. スタンドを持ち上げ、モニターから離します。


## 壁取り付け(オプション)



(ねじ寸法: M4 x 10 mm)。

VESA互換の壁取り付けキットに付属する指示を参照してください。

1. モニターパネルを、柔らかい布またはクッションを敷いた安定した平らなテーブルの上に置きます。
2. スタンドを取り外します。
3. ドライバを使って、プラスチックカバーを固定している4つのねじを外します。
4. 壁取り付けキットからモニターに取り付けブラケットを取り付けます。
5. 壁取り付けキットに付属する取扱説明書に従って、壁にモニターを取り付けます。

 **注意:** 9.22 kgの最小重量/荷重負担能力のあるUL規格認定取得済みの壁取り付けブラケットのみを使用してください。





# モニターの操作





## フロントパネルコントロールの使用

表示する画像の特性を調整するには、モニターの前面にあるコントロールボタンを使用します。これらのボタンを使用してコントロールを調整すると、変更に伴い特性の数値がOSDに表示されます。











次の表は、前面パネルのボタンを説明しています。

フロントパネルボタン		説明
1	 ショートカットキー/ プリセットモード	このボタンを使用して、プリセットカラーモードの一覧から選択することができます。
2	 ショートカットキー/ 輝度/コントラスト	このボタンを使用して、輝度/コントラストメニューに直接アクセスします。

3	 入力ソース	<p>モニターに接続された異なるビデオ信号間を選択するには、<b>入力ソース</b>ボタンを使用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• DisplayPort入力</li> <li>• ミニDisplayPort入力</li> <li>• HDMI入力</li> </ul> <p>ソース選択バーを表示します。<b>▲</b>および<b>▼</b>ボタンを使用して、設定オプション間を移動し、<b>✓</b>を押して、必要な入力ソースを選択します。</p>
4	 メニュー	<p><b>メニュー</b>ボタンを使用して、オンスクリーンディスプレイ(OSD)を起動し、OSDメニューを選択します。<a href="#">メニューシステムにアクセス</a>を参照してください。</p>
5	 終了	<p><b>終了</b>ボタンを使用して、メインメニューに戻ったり、OSDメインメニューを終了します。</p>
6	 電源(電源ライトインジケータ付き)	<p><b>電源</b>ボタンを使用して、モニターをオンにしたりオフにしたりします。</p> <p>白いLEDは、モニターの電源が入り、完全に機能することを示しています。</p> <p>白く光るLEDは、DPMS省電力モードを示しています。</p>


## フロントパネルボタン

画像の設定を調整するには、モニターの前面にあるボタンを使用します。

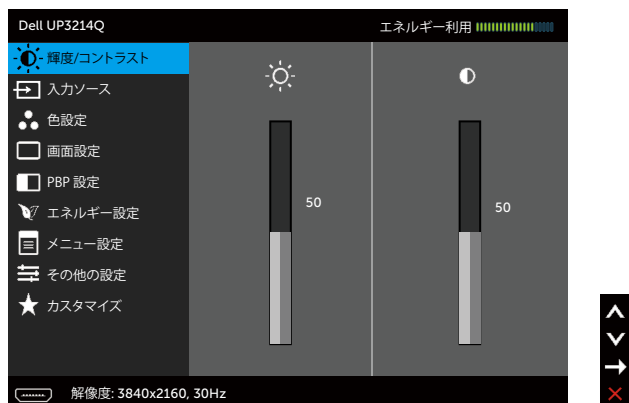
フロントパネルボタン		説明
 1	1	 上 OSDメニューでアイテムを調節(範囲を広げる)には、 <b>上</b> ボタンを使用します。
 2	2	 下 OSDメニューでアイテムを調節(範囲を狭める)には、 <b>下</b> ボタンを使用します。
 3	3	 OK 選択を確定するには <b>OK</b> ボタンを使用します。
 4	4	 戻る 前のメニューに戻るには、 <b>戻る</b> ボタンを使用します。

## オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用


### メニューシステムにアクセス

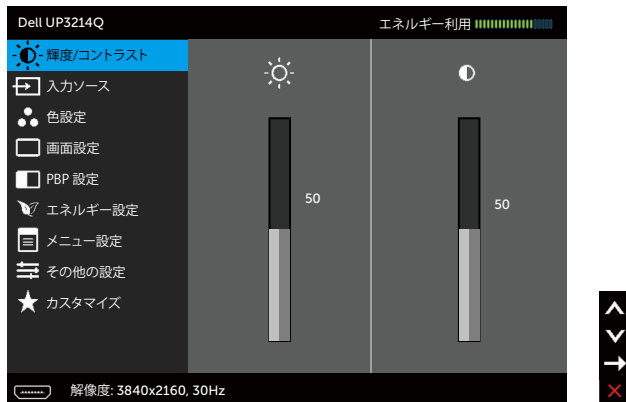
 **注意:**設定を変更した場合、別のメニューに進むかOSDメニューを終了すると、モニターはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してからOSDメニューが消えるまで待つと、変更も保存されます。

1. OSDメニューを起動し、メインメニューを表示するには、**メニュー**ボタンを押します。



2. ▲と▼ボタンを押して、設定オプション間を移動します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。モニターで使用可能なすべてのオプションの完全な一覧については、以下の表を参照してください。
3. →または✓ボタンを1回押して、ハイライトしたオプションをアクティブにします。
4. 希望のパラメーターを選択するには、▲と▼ボタンを押します。
5. →ボタンを押してサイドバーに入り、メニューのインジケータに応じて、▲または▼ボタンを使用して変更します。
6. メインメニューに戻り別のオプションを選択するには、←ボタンを1回押します。また、✖ボタンを2、3回押すと、OSDメニューが終了します。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	エネルギー利用	このメーターは、モニターが消費しているエネルギーレベルをリアルタイムで表示します。
	輝度/コントラスト	このメニューを使用して、 <b>輝度/コントラスト</b> 調整をアクティブにします。



## 輝度

**輝度**はバックライトの明るさを調整します。

**▲**ボタンを押して輝度を増加させ、**▼**ボタンを押して、輝度を下げます(最小0から最大100まで)。

**注意:** **輝度**の手動による調整は、**動的コントラスト**がオンになっているとき、および、**プリセットモード**が**CAL1**または**CAL2**に設定されているときには無効になります。

## コントラスト

**輝度**を最初に調整し、次にさらに調整が必要な場合にのみ、**コントラスト**を調整します。

**▲**ボタンを押してコントラストを増加させ、**▼**ボタンを押して、コントラストを下げます(最小0から最大100まで)。

**コントラスト**は、モニター画面の暗い部分と明るい部分との明暗の差を調整します。

**注意:** **コントラスト**の手動による調整は、**プリセットモード**が**CAL1**または**CAL2**に設定されているときには無効になります。



## 入力ソース

モニターに接続された異なるビデオ信号間を選択するには、**入力ソースメニュー**を使用します。



### 入力ソースのスキャン

利用可能な入力信号をスキャンするには、**入力ソースのスキャン**を選択します。

### DisplayPort

DisplayPort(DP)コネクタを使用している場合は、**DisplayPort**入力を選択します。✔ボタンを押して、DisplayPort入力ソースを選択します。

### ミニDisplayPort

ミニDisplayPort(DP)コネクタを使用している場合は、**ミニDisplayPort**入力を選択します。✔ボタンを押して、ミニDisplayPort入力ソースを選択します。

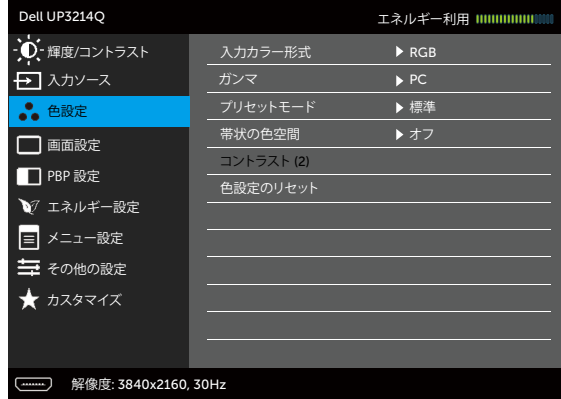
### HDMI

HDMIコネクタを使用している場合は、**HDMI**入力を選択します。✔ボタンを押して、HDMI入力ソースを選択します。



## 色設定

モニターの色設定を調整するには、**色設定**メニューを使用します。



### 入力カラー形式

ビデオ入力モードを以下に設定可能です。

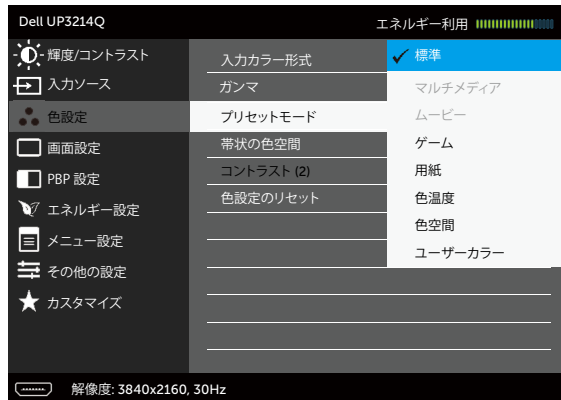
- **RGB:** モニターがHDMIやDP/Mini DPケーブルを使用してコンピューターやDVDプレイヤーと接続されている場合に、このオプションを選択します。
- **YPbPr:** お使いのDVDプレイヤーがYPbPr出力のみをサポートしている場合にこのオプションを選択します。

### ガンマ

ガンマを**PC**または**MAC**に設定できます。

### プリセットモード

プリセットカラーモードの一覧から選択することができます。



- **標準:** モニターのデフォルトカラー設定を読み込みます。これはデフォルトのプリセットモードです。
- **マルチメディア:** マルチメディアアプリケーション用のカラー設定を読み込みます。CEAタイミング(YUVカラー領域)を持つHDMI入力にのみ適用されます。
- **ムービー:** 映画に最適なカラー設定を読み込みます。CEAタイミング(YUVカラー領域)を持つHDMI入力にのみ適用されます。
- **ゲーム:** ほとんどのゲームアプリケーションに最適なカラー設定を読み込みます。
- **用紙:** テキストを表示するのに最適な輝度とシャープネス設定を読み込みます。テキストの背景をブレンドしてカラー画像に影響を与えずに用紙メディアをシミュレーションします。RGB入力形式にのみ適用されます。
- **色温度:** 画面はスライダーを5,000Kに設定すると、赤/黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。また、スライダーを10,000Kに設定すると、青の色合いを持つ涼しい表示になります。
- **色空間:** 色空間を **Adobe RGB, sRGB, CAL1, CAL2**.
  - **Adobe RGB:** このモードはAdobe RGB (カバー率99%)に対応しています。
  - **sRGB:** sRGBを100%エミュレーションします。
  - **CAL1/CAL2:** Dell Ultrasharp Color Calibration Softwareまたは他のDell承認のソフトウェアを使用してユーザーが較正したプリセットモード。Dell Ultrasharp Color Calibration SoftwareはX-rite比色計i1Display Proと連動します。i1Display Proは、Dell Electronics、ソフトウェアとアクセサリのWebサイトから購入できます。

**注意:** sRGB、Adobe RGB、CAL1およびCAL2の精度はRGB入力色形式に最適化されています。sRGBおよびAdobe RGBの最適な色精度用には、**統一性補正**をオフにします。

**注意:** 出荷時の設定に戻すを使用すると、CAL1およびCAL2の較正済みデータが削除されます。



- **ユーザーカラー:** 手動でカラー設定を調整することができます。**▲**と**▼**ボタンを押して、赤、緑、青の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。  
**▲**と**▼**ボタンを使用して、利得、オフセット、色合い、彩度を選択します。
  - **利得:** 選択して入力RGB信号の利得レベルを調整します(デフォルト値は100)。
  - **オフセット:** 選択してRGBブラックレベルオフセット値(デフォルト値は50)を調整し、モニターの基調色をコントロールします。
  - **色相:** 選択して入力RGBCMY色合い値を個別に調整します(デフォルト値は50)。
  - **彩度:** 選択して入力RGBCMY彩度値を個別に調整します(デフォルト値は50)。

---

## 帯状の色空間

画面の左半分と右半分に異なる色空間を表示することができます。**帯状の色空間**をオンにすると、右半分は現在選択されている色空間を維持します。左半分の色空間は一覧のオプションを使用して選択できます。

- **オフ:** 帯状の色空間機能を無効にします。
- **Adobe RGB:** このモードはAdobe RGB (カバー率99%)に対応しています。
- **sRGB:** sRGBを100%エミュレーションします。
- **CAL1/CAL2:** Dell Ultrasharp Color Calibration Softwareまたは他のDell承認のソフトウェアを使用してユーザーが較正したプリセットモード。Dell Ultrasharp Color Calibration SoftwareはX-rite 比色計i1Display Proと連動します。i1Display Proは、Dell Electronics、ソフトウェアとアクセサリのWebサイトから購入できます。

**注意: 帯状の色空間**をオンにすると、画面の左側は右側の輝度設定を採用します。さらに、工場出荷時の**統一性補正**と**動的コントラスト**が無効になります。

**注意:** 最適な色精度を確保するために、**CAL1**または**CAL2**を較正した後に、**コントラスト**または**輝度**を調整することはお勧めしません。**帯状の色空間**をオンにする前に、**CAL1**と**CAL2**を同じ希望の明るさのレベルに較正しておくことをお勧めします。

**コントラスト(2)** 帯状の色空間またはPBPモードまたは両方がオンになっているときに、画面の左側のコントラストを調整できます。

**境界線** 青い枠線をオフまたはオンにできます。枠線は異なる色空間にある可能性のある画面上のセクションを示します。

**色相** この機能を使用してビデオ画像の色を緑または紫にシフトできます。これは、望ましいフレッシュな色調を調整するために使用されます。▲または▼を使用して、色合いを'0'~'100'で調整します。

▲を押してビデオ画像の緑の色合いを増加します。

▼を押してビデオ画像の紫の色合いを増加します。

**注意:** 色合いの調整は映画およびゲームモードでのみ利用できます。

**彩度** この機能では、ビデオ画像の彩度を調整できます。▲または▼を使用して、彩度を'0'~'100'で調整します。

▲を押してビデオ画像の白黒の見え方を向上させます。

▼を押してビデオ画像のカラーの見え方を向上させます。

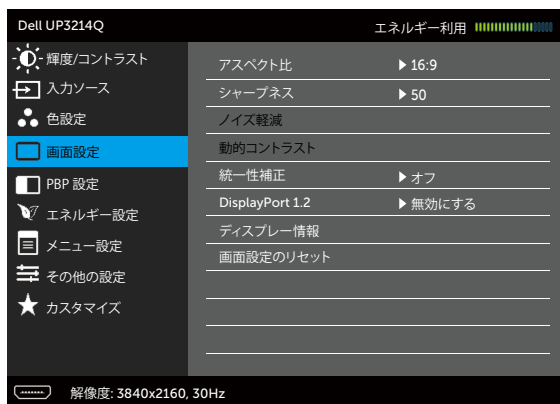
**注意:** 彩度調整は、ビデオ入力でのみ利用可能です。

**色設定のリセット** モニターの色設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。




## 画面設定

画面設定を使用して画像を調整します。



アスペクト比	画像比を <b>ワイド16:9、自動サイズ変更、4:3、または1:1</b> に調整します。
シャープネス	これは画像をシャープまたはソフトにする機能です。 <b>▲</b> または <b>▼</b> を使用して、シャープネスを'0'～'100'で調整します。
ノイズ軽減	画像のエッジのノイズを軽減することで、動画の質を向上させます。
動的コントラスト	<p><b>動的コントラスト</b>により、コントラスト比が2,000,000 : 1。</p> <p><b>▶</b>ボタンを押して、<b>動的コントラスト</b>を「オン」または「オフ」に選択します。</p> <p><b>動的コントラスト</b>を使用すると、ゲームモードおよびムービーモードを選択するときにより高いコントラストを得ることができます。</p>
統一性補正	<p>画面の輝度および色の統一性補正設定を選択します。<b>調整済み</b>は工場出荷時のデフォルトの調整済み設定です。</p> <p><b>統一性補正</b>を使用すると、画面の異なる領域を中心に対して調整し、画面全体で統一の取れた輝度と色を達成することができます。最適な画面の性能を得るためには、<b>統一性補正</b>をオンにするときに、一部のプリセットモード(標準、色温度)の輝度とコントラストを無効にします。</p>

## DisplayPort 1.2

 ボタンを押してDisplayPort 1.2の有効/無効を切り替えます。HBR2機能を使用するには、DP1.2を有効にして、3840 x 2160、60 Hzに設定します。詳細については、[DP1.2ディスプレイの設定](#)を参照してください。

**注意:** DP1.2を選択する前に、グラフィックスカードがこれらの機能をサポートできることを確認してください。間違った設定をするとブランク画面になる場合があります。グラフィックスカードによっては、DP1.2でMCCS (モニター制御コマンドセット) をサポートしないものもあります。これらの場合、DDM (Dellディスプレイマネージャ) は動作しません。

**注意:** お使いのグラフィックカードのドライバが、MST機能でDP1.2をサポートし、60 Hzで最大3840 x 2160を表示する能力を持ち、ドライバがDisplayID v1.3をサポートしていることを確認してください。そうしないと、ディスプレイが正しく表示されない場合があります。

---

**ディスプレイ情報** モニターの現在の設定を表示します。

**画面設定のリセット** このオプションを選択し、デフォルトのディスプレイ設定に戻します。



## PBP設定

この機能は別の入力ソースから取り込んだ画像が表示されたウィンドウを映し出します。そのため、異なるソースからの2つの画像を同時に表示することができます。

右ウィンドウ(入力ソースから選択)	左ウィンドウ(PBP 入力から選択)		
	ミニDP	DP	HDMI
ミニDP	x	x	√
DP	x	x	√
HDMI	√	√	x

## PBPがオンのときのPBPサブメニュー



## PBPがオフのときのPBPサブメニュー



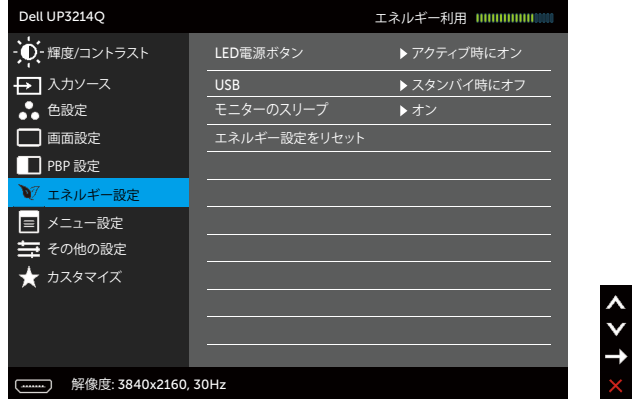
**PBPモード** ピクチャーバイピクチャー(PBP)のオン/オフを切り替えます。

**サイズ** PBPウィンドウのサイズを選択します。

- **アスペクト比:** ビデオ入力に応じて、PBPモードの画像比を調整します。
- **塗りつぶし:** PBPモードの全画面



## エネルギー設定



**LED電源ボタン** 電源LEDランプのオン/オフを設定できます。

**USB** モニターがスタンバイモードに入っている間、USB機能の有効または無効の切り替えることができます。

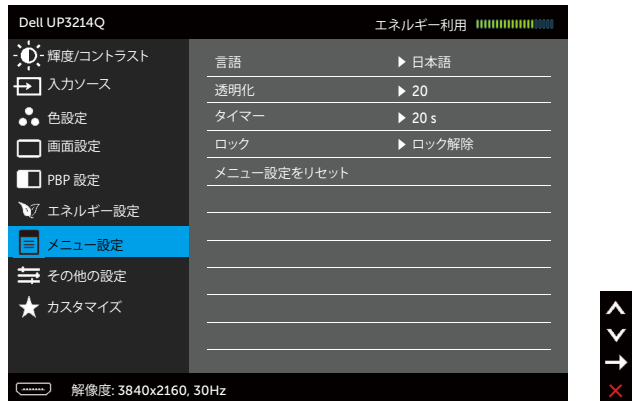
**注意:** スタンバイモードでUSBオン/オフが利用できるのは、USBアップストリームケーブルが抜かれているときのみです。USBアップストリームケーブルが差し込まれているときには、このオプションはグレー表示になります。

**モニターのスリープ** モニターのスリープはオンまたはオフ設定が可能です。

**エネルギー設定をリセット** このオプションを選択して、デフォルトの**エネルギー設定**に戻します。



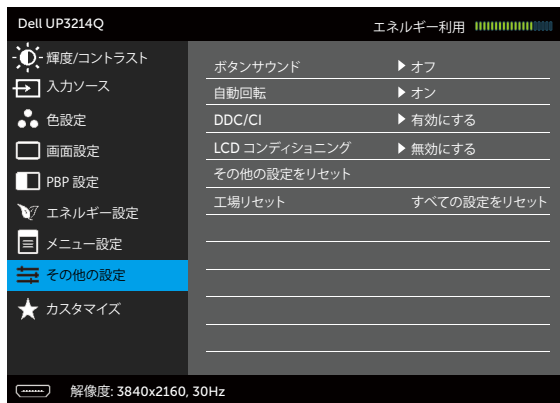
## メニュー設定



言語	OSDディスプレイを8つの言語(英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、日本語)の1つに設定する言語オプション。
透明化	この機能は、OSDの背景を不透明から透明へ変更するために使用します。
タイマー	ボタンを最後に押した後、OSDがアクティブなままになっている時間を設定します。 <b>▲</b> と <b>▼</b> ボタンを使用して、スライダーを1秒刻みで5～60秒で調整します。
ロック	ユーザーが調整にアクセスすることを制御します。 <b>ロック</b> が選択されている場合、ユーザーは調整できません。すべてのボタンがロックされます。 <b>注意:</b> <b>ロック機能</b> – ソフトロック (OSDメニューから) またはハードロック (電源ボタンの上にあるボタンを10秒間押し続ける) <b>ロック解除機能</b> – ハードロックのみ (電源ボタンの上にあるボタンを10秒間押し続ける)
メニュー設定をリセット	デフォルトのメニュー設定に戻すには、このオプションを選択します。



**その他の設定** DDC/CI、LCDコンディショニングなどOSD設定を調整するには、このオプションを選択します。



**ボタンサウンド** メニューで新しいオプションを選択するたびに、モニターでピーツという音がします。このボタンで音のオン/オフを切り替えます。

## 自動回転

このディスプレイには方向センサーが装備されています。横置きから縦置き(壁取り付け)にディスプレイを回転させると、OSDもそれに従って回転するように自動的にトリガーされます。

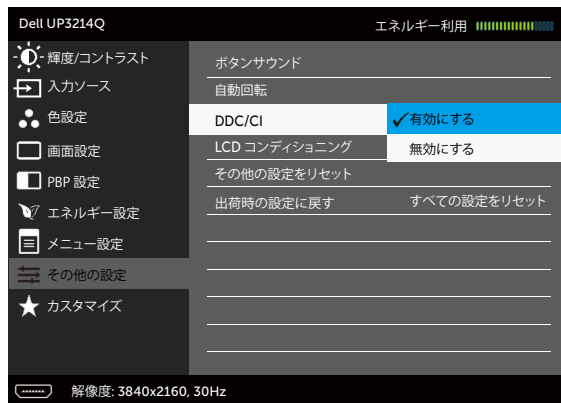
Dellディスプレイマネージャ(DDM)がインストールされ適切なPCグラフィックスカードが装備されている場合、画面コンテンツもそれに従って回転します。

この機能を無効にするには、**自動回転をオフ**に設定してください。

## DDC/CI

DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス)により、コンピューターのソフトウェアを介してモニターのパラメータ(輝度、カラーバランスなど)を調整します。**無効にする**を選択することで、この機能をオフにできます。

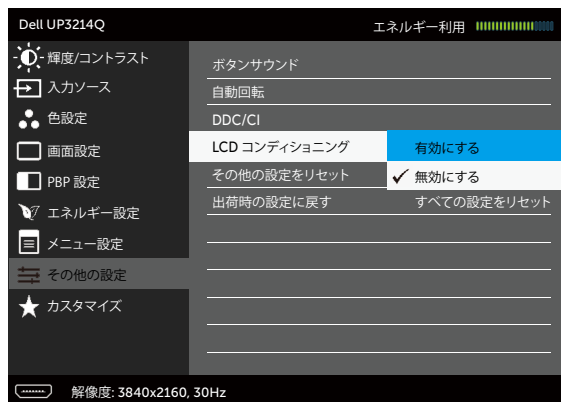
最高のユーザーエクスペリエンスと最適なモニターパフォーマンスのために、この機能を有効にします。





## LCDコンディショニング

残像の軽微な問題を低減することを助けます。残像の程度によっては、プログラムの実行に時間がかかる場合があります。**有効にする**を選択することで、この機能をオンにできます。



### その他の設定をリセット

このオプションを選択すると、DDC/CIなどのその他のデフォルト設定に戻ります。

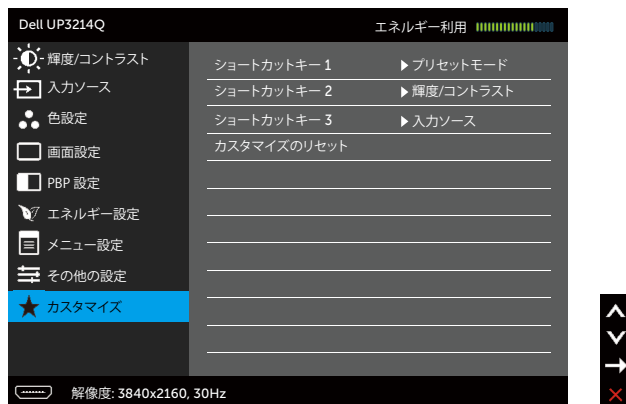
### 出荷時の設定に戻す

すべてのOSD設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。



### カスタマイズ

プリセットモード、輝度/コントラスト、入力ソース、アスペクト比、PBPモードの中から機能を選択し、ショートカットキーとして設定することができます。

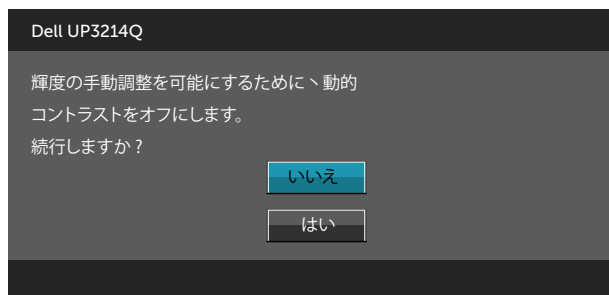


### カスタマイズのリセット

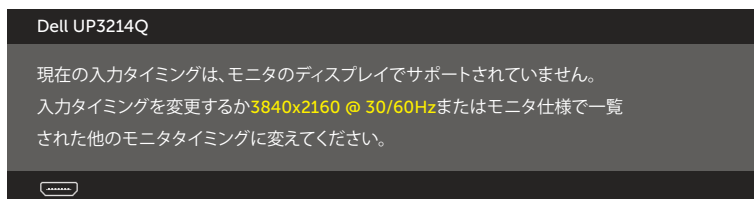
ショートカットキーをリセットし、デフォルト設定に戻すことができます。

## OSD警告メッセージ

動的コントラストが有効に設定されている場合は(ゲームまたはムービーなどのプリセットモード)、手動による輝度調整は無効になります。

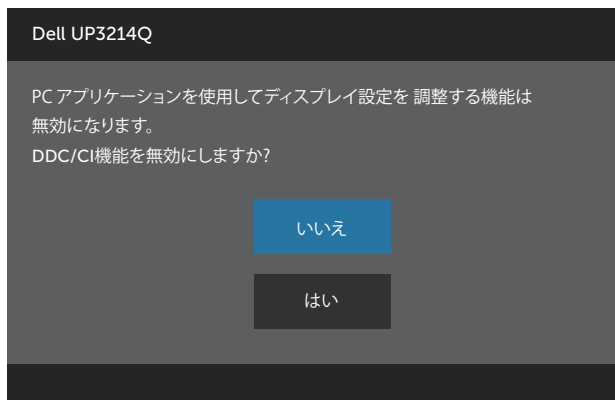


モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されません。



これはモニターがコンピューターから受け取る信号を同期できないことを意味しています。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、[モニターの仕様](#)を参照してください。推奨モードは3840 x 2160です。

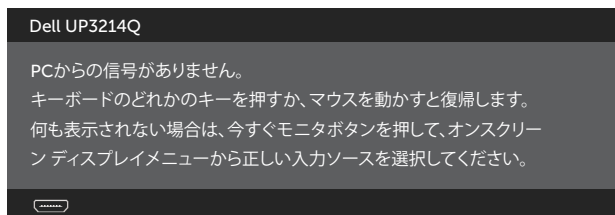
DDC/CI機能を無効にする前に、次のメッセージが表示されます。



モニターが**省電力モード**に入る際には、次のメッセージが表示されます。



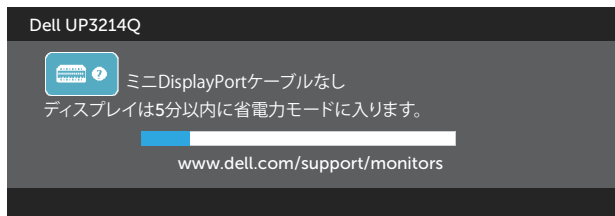
OSDアクセスするには、コンピューターをアクティブにし、モニターを起動します。電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のいずれかのメッセージが表示されます。



HDMI、DPまたはm-DP入力を選択されているが相当するケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログボックスが表示されます。



または



または



詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。

# 最大解像度の設定

Windows Vista®、Windows® 7またはWindows® 8/Windows® 8.1の場合:

1. Windows® 8/Windows® 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**画面解像度**をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、**3840 x 2160**を選択します。
4. **OK**をクリックします。


オプションとして3840 x 2160が表示されない場合、グラフィックドライバを更新する必要があります。お使いのコンピューターによって、次の手順の1つを完了します。

Dellデスクトップまたはポータブルコンピューターをお使いの場合:

- [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support)に行き、サービスタグを入力し、グラフィックカード用の最新ドライバをダウンロードします。

Dell以外のコンピューター（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合:

- お使いのコンピューターのサポートサイトに行き、最新のグラフィックドライバをダウンロードします。
- お使いのグラフィックカードのWebサイトに行き、最新のグラフィックドライバをダウンロードします。

 **注意:** このディスプレイの最大解像度を使用している場合には、フォントサイズの調整が必要になることがあります。フォントサイズを変更するには (Windows® 7およびWindows® 8/Windows® 8.1の場合)、[コントロールパネル] > [デスクトップのカスタマイズ] > [ディスプレイ]へと進みます。

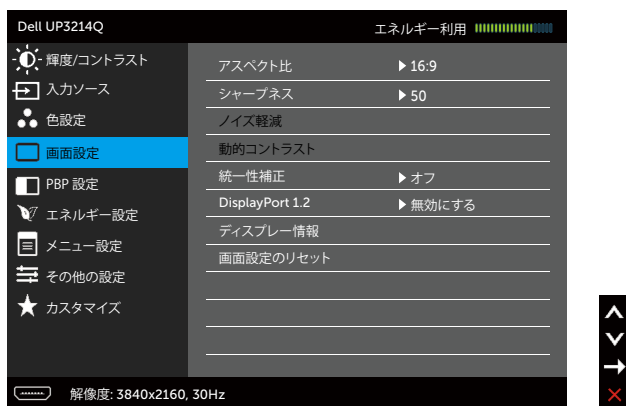
# DP1.2ディスプレイの設定

工場出荷時でのデフォルト設定は、UP3214Q is DP1.1aです。

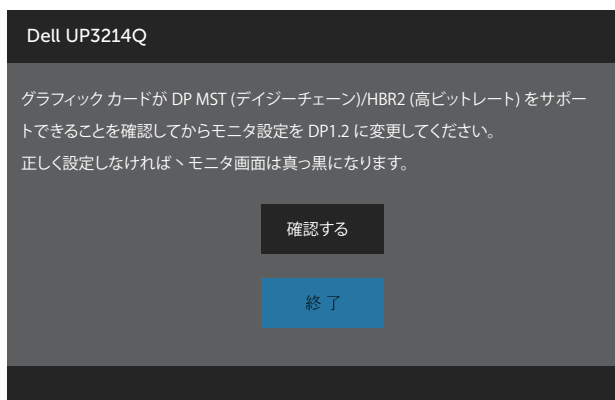
3840 x 2160 @ 60 Hzを有効にするには、DPソースのグラフィックカードがMST機能でDP1.2に認証されており、60 Hzで最大 3840 x 2160 の解像度をサポートし、ドライバがDisplayID v1.3をサポートしていることを確認してから、次のステップを実行してDP設定をDP1.2に設定します。

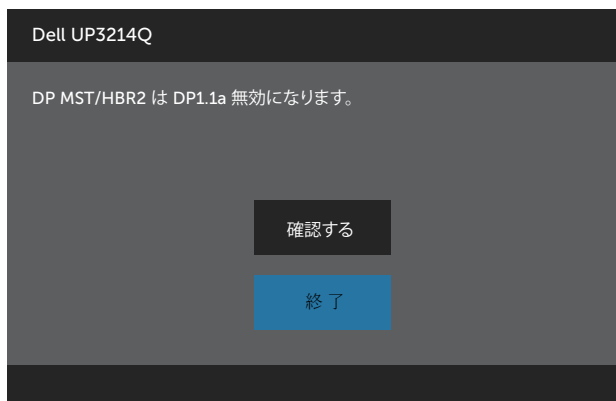
## A) モニターがコンテンツを表示できる場合

1. OSDボタンを使用して、**画面設定**に移動します。



2. **DisplayPort 1.2**の選択に移動します
3. **有効にする**または**無効にする**を必要に応じて選択します
4. 画面のメッセージに従って、DP1.2またはDP1.1aの選択を確認します。



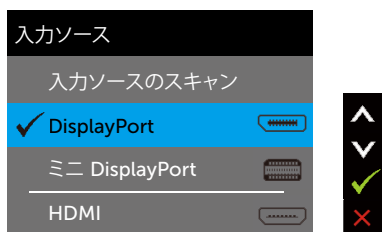


## B) モニターがコンテンツを表示できない場合(ブランク画面)

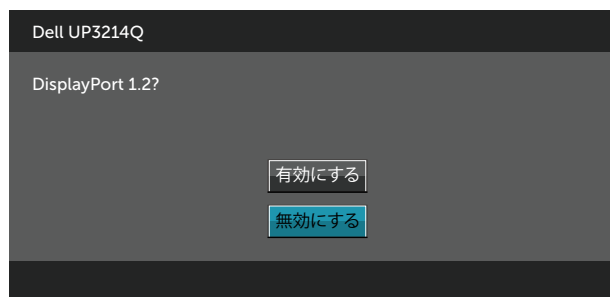
1. OSDボタンを押して、**入力ソース** OSDメニューを表示します。



2. **▲**または**▼**ボタンを使用して、**DisplayPort**または**ミニDisplayPort**をハイライトします。



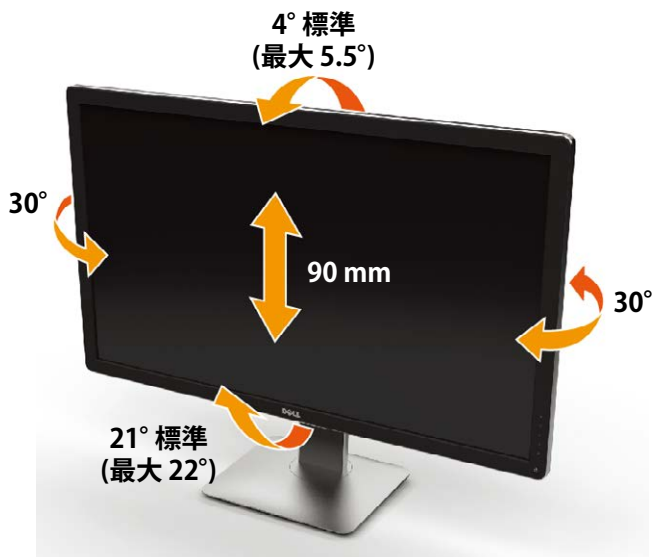
3.  ボタンを約8秒間押し続けます。
4. DisplayPort構成メッセージが次のように表示されます。



5.  ボタンを使用してDP1.2をオンにするか、 ボタンで変更を行わずに終了します。  
上のステップを繰り返して、必要に応じて、設定をDP 1.1aに戻します。

## 傾き、スイベル、垂直延長を使用する

**注意:** これは、スタンド付きモニターに適用されます。他のスタンドをご購入された場合、セットアップ指示についてはそれぞれのスタンドセットアップガイドを参照してください。



**注意:** 工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。



# トラブルシューティング

△ **警告:**このセクションの手順を始める前に、[安全上の注意](#)に従ってください。

## セルフテスト

モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行してください。

1. コンピューターとモニターの両方の電源を切ります。
2. コンピューターの裏側からビデオケーブルを抜きます。
3. モニターの電源を入れます。

モニターがビデオ信号を感知せず、正しく動作する場合には、(黒色の背景に)フローティングダイアログボックスが画面に表示されるはずですが、セルフテストモードの間、電源LEDは白のまま点灯します。また、選択した入力に応じて、下に示されるダイアログボックスの1つが、画面をスクロールし続けます。



または



または




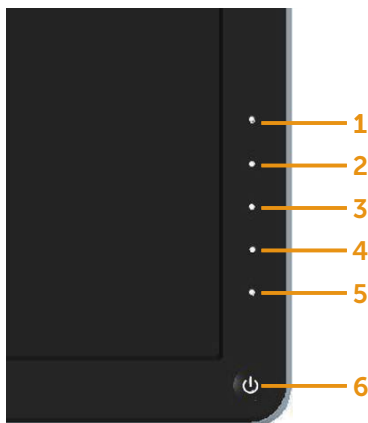
4. このボックスは、ビデオケーブルが切断または破損した場合にも、通常のシステム操作時に表示されます。
5. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。

先の手順を使用しても、モニター画面がブランクのままの場合、モニターは正しく機能していますので、ビデオコントローラーとコンピューターをチェックして下さい。

## ビルトイン診断

モニターはビルトイン診断ツールを持ち、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定することに役立ちます。

 **注意:** ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができます。



ビルトイン診断を実行するには：

1. 画面が汚れていないことを確認します (画面の表面に埃がないこと)。
2. コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
3. フロントパネルのボタン1とボタン4を同時に2秒間押し続けます。灰色の画面が表示されます。
4. 注意して画面の異常を調べます。
5. フロントパネルのボタン4をもう一度押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか調べます。
7. ステップ5と6を繰り返し、緑、青、黒、白の画面で表示を調査します。

白い画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度ボタン4を押します。

ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べて下さい。

## 共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
ビデオなし/ 電源LEDが オフ	映像なし	<ul style="list-style-type: none"><li>モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。</li><li>他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。</li><li>電源ボタンが完全に押されていることを確認します。</li><li>入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。</li><li>OSDメニューの<b>エネルギー設定</b>から、<b>LED電源ボタン</b>オプションを確認します。</li></ul>
ビデオなし/ 電源LEDが オン	画像または輝度がない	<ul style="list-style-type: none"><li>OSDから輝度とコントラストコントロールを上げます。</li><li>モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。</li><li>ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。</li><li>ビルトイン診断を実行します。</li><li>入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。</li></ul>
ピクセル抜け	LCDスクリーンにスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none"><li>電源を入れ直します。</li><li>ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。</li><li>Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト <a href="http://www.dell.com/support/monitors">http://www.dell.com/support/monitors</a>を参照してください。</li></ul>
常時点灯ピクセル。	LCDスクリーンに明るいスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none"><li>電源を入れ直します。</li><li>ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。</li><li>Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト <a href="http://www.dell.com/support/monitors">http://www.dell.com/support/monitors</a>を参照してください。</li></ul>

輝度の問題	画像が暗すぎるまたは明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モニターを<b>工場出荷時設定</b>にリセットします。</li> <li>• OSDで輝度とコントラストコントロールを調整します。</li> </ul>
安全に関連する問題	煙または火花が見える	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 問題解決のあらゆる手段を実行してはいけません。</li> <li>• <b>Dellに連絡</b>してください。</li> </ul>
時々とぎれる問題	モニターがオン/オフの不調	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。</li> <li>• モニターを<b>工場出荷時設定</b>にリセットします。</li> <li>• モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。</li> </ul>
色が出ない	画像に色が無い	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。</li> <li>• モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。</li> <li>• ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。</li> </ul>
色がおかしい	画像の色が良くない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>色設定OSD</b>で異なる色<b>プリセットモード</b>を試します。</li> <li>• <b>色設定OSD</b>で、<b>入力カラー形式</b>を<b>RGB</b>または<b>YPbPr</b>に変更します。</li> <li>• <b>ビルトイン診断</b>を実行します。</li> </ul>
静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像	静止画像の薄い影が画面上に表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>電源管理機能</b>を使用して、使用しないときはモニターを常に切るようにします(詳細については、<b>電源管理モード</b>を参照してください)。</li> <li>• 代わりに、動的に変化するスクリーンセーバーを使用して下さい。</li> </ul>

## 製品固有の問題

固有の症状	何が発生するか	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	画像は画面の中央にあるが、全表示エリアを占めていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>画面設定OSD</b>で、<b>アスペクト比</b>設定を確認します。</li> <li>● モニターを<b>工場出荷時設定</b>にリセットします。</li> </ul>
前面パネルのボタンを使用してモニターを調整できない	OSDが画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● モニターの電源を切り、電源コードを抜き、もう一度差し、モニターの電源を入れます。</li> </ul>
ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし	画像なし、LEDライトは白。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 信号ソースを確認します。マウスを動かすかキーボードのキーをどれか押して、コンピューターが省電源モードにないかを確認します。</li> <li>● ビデオソース対DisplayPort、またはMini DisplayPort、またはHDMIの電源がオンになっており、ビデオメディアを再生しているかを確認します。</li> <li>● 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうか、確認してください。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。</li> <li>● コンピューターまたはビデオプレイヤーをリセットします。</li> </ul>
画像が全画面に表示されない	画像が画面の縦横すべてを使って表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● DVDの異なるビデオ形式(縦横比)のため、モニターは全画面表示しません。</li> <li>● ビルトイン診断を実行します。</li> </ul>
POST画面またはVBIOS設定が表示されない	起動時にPOST画面またはVBIOS設定が省略されることがあります	<ul style="list-style-type: none"> <li>● モニターのスリープモードを無効にし、PCを再起動します。</li> <li>● エネルギー設定OSDでモニターのスリープをオフにしてからPCを再起動すると、POST画面またはVBIOSが表示されます。</li> </ul>

# カードリーダーのトラブルシューティング

△ **警告:** メディアに情報の書き込み、または読み取りが行われている間にデバイスを外すと、データが失われたり、メディアの故障の原因となります。


問題	原因	解決策
ドライブ文字が指定されない。 (Windows® XPのみ)	ネットワークドライブ文字が競合しています。	<ul style="list-style-type: none"><li>- デスクトップで<b>マイコンピュータ</b>アイコンを右クリックします。</li><li>- <b>管理</b>をクリックします。</li><li>- 表示されるコンピューターの管理ウィンドウで、<b>ディスクの管理</b>を選択します。</li><li>- 右パネルに表示されるドライブリストで、<b>リムーバブルドライブ</b>を右クリックしてから、<b>ドライブ文字とパスの変更</b>をクリックします。</li><li>- <b>変更</b>を選択して、表示されるドロップダウンリストでリムーバブルドライブに使用するドライブ文字を指定します。</li></ul> <p><b>注意:</b> ドライブ文字を選択するときには、マップ済みのネットワークドライブに割り当てられていない文字を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>- <b>OK</b>をクリックして、表示される画面でもう一度<b>OK</b>をクリックします。</li></ul>
ドライブ文字は指定されるが、メディアが読み取れない	メディアを再度フォーマットする必要があります。	<ul style="list-style-type: none"><li>• エクスプローラでドライブを右クリックし、表示されるメニューから<b>フォーマット</b>を選択します。</li></ul>

書き込み中または削除中に、メディアが排出される。	エラーメッセージ、「ファイルまたはフォルダーのコピーエラー」が表示されます。書き込み中にエラーメッセージ「フォルダー(フォルダー名)またはファイル(ファイル名)を書き込めません」、または「フォルダー(フォルダー名)またはファイル(ファイル名)を削除できません」が表示されず。削除中に、同一のフォルダーまたはファイル名で書き込みまたは削除を行えません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• メディアを挿入し直して、書き込みまたは消去を再度行ってください。</li> <li>• 同一のフォルダーまたはファイル名を書き込む、または削除するために、メディアをフォーマットします。</li> </ul>
ポップアップウィンドウは消えたが、LEDが点滅中にメディアが排出される。	書き込み中にポップアップウィンドウが消えても、LEDがまだ点滅中にメディアを排出すると、メディアに対する操作を完了できません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 同一のフォルダーまたはファイル名を書き込む、または削除するために、メディアをフォーマットします。</li> </ul>
メディアに対してフォーマットまたは書き込みを行えない。	書き込み保護スイッチがオンになっています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• メディアの書き込み保護スイッチのロックが解除されていることを確認します。</li> </ul>
カードリーダーが動作しない	USBインターフェースが動作していません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モニターの電源がオンになっているかチェックします。</li> <li>• コンピューターからモニターへのアップストリームケーブルを接続し直します。</li> <li>• メディアを挿入し直します。</li> <li>• モニターのスイッチをオフにしてから、再度オンにします。</li> <li>• コンピューターを再起動します。</li> </ul>



# 付録

## 危険：安全上の注意

 **危険：**この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がる可能性があります。


安全上の注意については、製品情報ガイドを参照してください。

## FCC通知（米国のみ）およびその他規制情報

FCC通知およびその他の規制情報については、  
規制コンプライアンスWebサイト [http://www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance).

## Dellに連絡

米国内のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355)にお電話下さい。

 **注意：**有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入請求書、荷造伝票、請求書、Dell製品カタログに掲載されています。

Dellでは複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供していません。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。販売、技術サービス、顧客サービスについてDellに連絡する場合は、下記にご連絡下さい。

1. <http://www.dell.com/support/>にアクセスします。
2. ページの一番下の国/地域を選択ドロップダウンメニューから、お住まいの国または地域を確認します。
3. ページの左側にあるお問い合わせをクリックします。
4. 適切なサービスまたはサポートリンクを必要に応じて選択します。
5. 都合の良いDellへの連絡方法を選択します。

# モニターディスプレイのセットアップ

## 画面解像度を3840 x 2160 (最大)に設定する

Microsoft Windowsオペレーティングシステムを使用している際に最高のディスプレイ性能を発揮するには、次のステップを実行して画面解像度を3840×2160ピクセルに設定します。

Windows XP®の場合:

1. デスクトップを右クリックし、**プロパティ**をクリックします。
2. **設定**タブをクリックします。
3. マウスの左ボタンを押したままスライダーを右に動かし、画面解像度を3840×2160に調整します。
4. **OK**をクリックします。

Windows Vista®、Windows® 7またはWindows® 8の場合:


1. デスクトップを右クリックし、**個人設定**をクリックします。
2. **ディスプレイの設定の変更**をクリックします。
3. マウスの左ボタンを押したままスライダーを右に動かし、画面解像度を3840×2160に調整します。
4. **OK**をクリックします。

オプションとして3840 x 2160が表示されない場合、グラフィックドライバを更新する必要があります。使用しているコンピューターシステムを最もよく表している以下のシナリオを選択し、それに従って下さい。

- 1: インターネットに繋がったDell™デスクトップ、またはDell™ポータブルコンピューターを使用している場合.
- 2: Dell™製以外のデスクトップ、ポータブルコンピューター、グラフィックカードをご使用の場合.

## インターネットに繋がったDell™デスクトップ、またはDell™ポータブルコンピューターを使用している場合

1. <http://www.dell.com/support/>に行き、サービスタグを入力し、グラフィックカード用の最新ドライバをダウンロードします。
2. グラフィックスアダプターにドライバをインストールした後、解像度を再び3840 x 2160に設定してみてください。

 **注意：** 解像度を3840 x 2160に設定できない場合、Dell™に連絡しこれらの解像度をサポートするグラフィックスアダプターについてお尋ねください。

# Dell™製以外のデスクトップ、ポータブルコンピューター、グラフィックカードをご使用の場合

Windows XP®の場合:

1. デスクトップを右クリックし、**プロパティ**をクリックします。
2. **設定**タブをクリックします。
3. **詳細**を選択します。
4. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します (例: NVIDIA、ATI、Intelなど)。
5. グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます (例えば<http://www.ATI.com>または<http://www.NVIDIA.com>)。
6. グラフィックスアダプターにドライバをインストールした後、解像度を再び3840 x 2160に設定してみてください。

Windows Vista®、Windows® 7またはWindows® 8/Windows® 8.1の場合:

1. デスクトップを右クリックし、**個人設定**をクリックします。
2. **ディスプレイの設定の変更**をクリックします。
3. **詳細設定**をクリックします。
4. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します (例: NVIDIA、ATI、Intelなど)。
5. グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます (例えば<http://www.ATI.com>または<http://www.NVIDIA.com>)。
6. グラフィックスアダプターにドライバをインストールした後、解像度を再び3840 x 2160に設定してみてください。



**注意:** 解像度を3840 x 2160に設定できない場合、コンピューターメーカーに連絡するか、3840 x 2160のビデオ解像度をサポートするグラフィックスアダプターの購入を考慮してください。

# Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7またはWindows<sup>®</sup> 8/ Windows<sup>®</sup> 8.1でデュアルモニターをセットアップする ための手順

## 内容

- (a) Windows Vista<sup>®</sup>
- (b) Windows<sup>®</sup> 7
- (c) Windows<sup>®</sup> 8/Windows<sup>®</sup> 8.1
- (d) 複数モニター用ディスプレイスタイルの設定

### (a) Windows Vista<sup>®</sup>

ビデオケーブル(DP、HDMIなど)を用いてノートPCまたはデスクトップPCに外部モニターを接続し、以下のセットアップ方法のいずれかに従います。

#### 方法1: キーボードショートカット「Win+P」を使用する

1. キーボードの**Windows**ロゴキーと**P**を押します。
2. **Windows**ロゴキーを押したまま、**P**を押してディスプレイ選択を切り替えます。

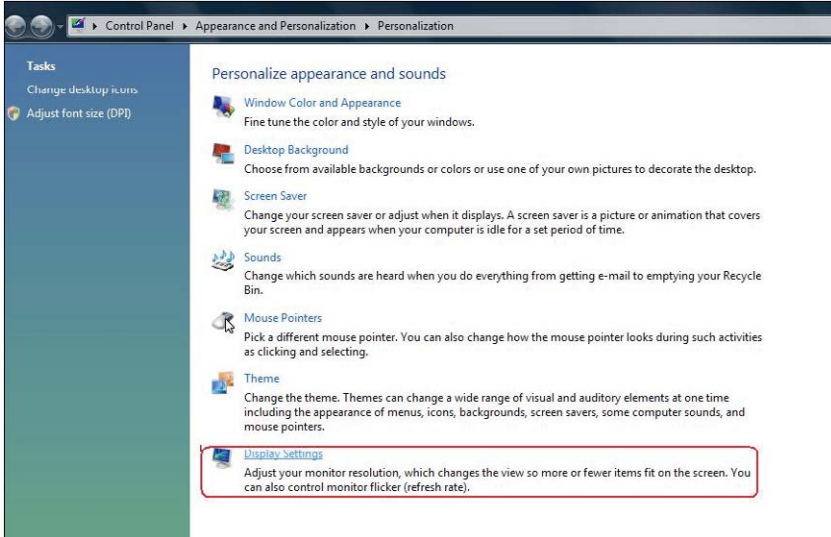


#### 方法2: 「個人設定」を使用する

1. デスクトップを右クリックし、**個人用設定**をクリックします。

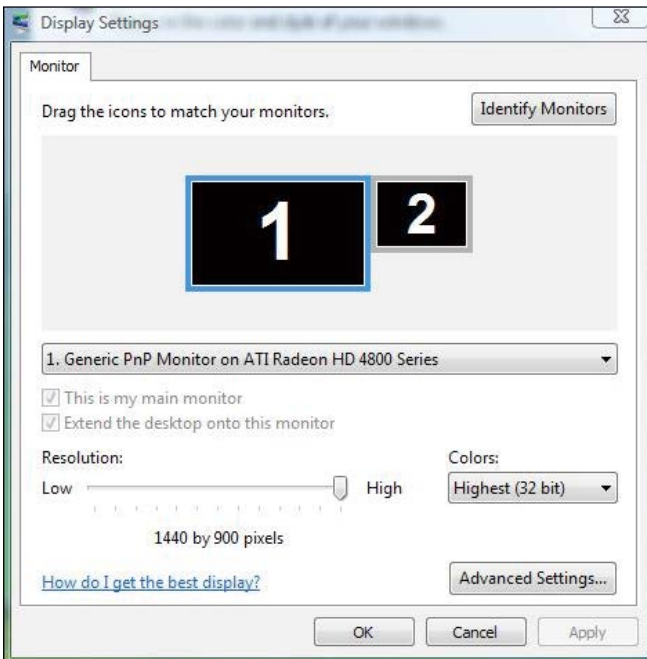


## 2. ディスプレイ設定をクリックします。



## 3. モニターの識別をクリックします。


- システムが追加したモニターを選択しない場合、システムを再起動し1～3のステップを繰り返す必要があります。

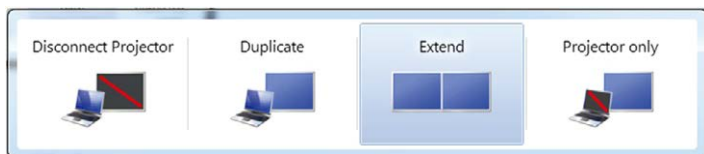


## (b) Windows® 7

ビデオケーブル(DP、HDMIなど)を用いてノートPCまたはデスクトップPCに外部モニターを接続し、以下のセットアップ方法のいずれかに従います。

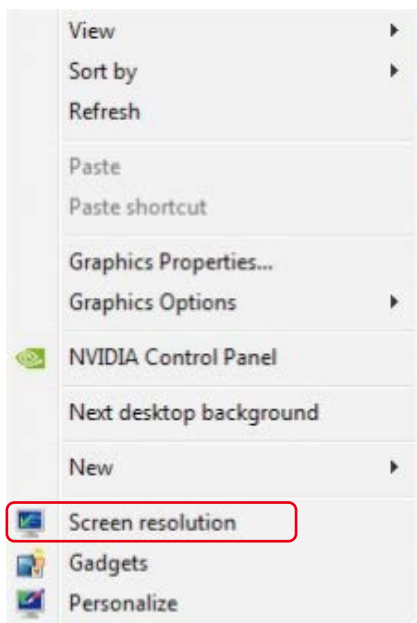
### 方法1: キーボードショートカット「Win+P」を使用する

1. キーボードの**Windowsロゴキー**と**P**を押します。 
2. **Windowsロゴキー**を押したまま、**P**を押してディスプレイ選択を切り替えます。

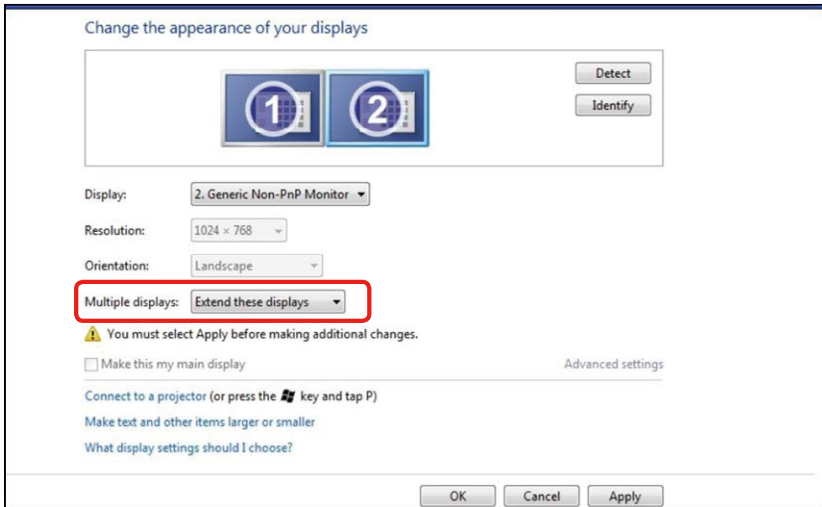


### 方法2: 「画面解像度」メニューを使用する

1. デスクトップを右クリックし、**画面解像度**をクリックします。



2. **複数ディスプレイ**をクリックして、ディスプレイ選択を選びます。追加モニターが一覧に表示されていない場合、**検出**をクリックします。
  - システムが追加したモニターを選択しない場合、システムを再起動し1～2のステップを繰り返す必要があります。

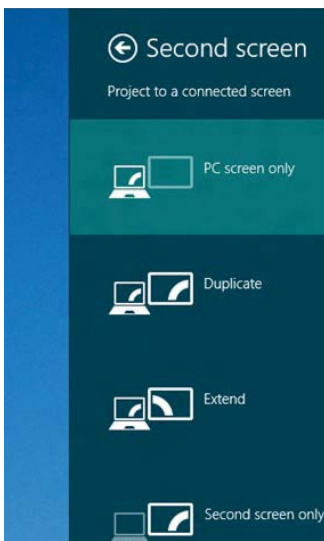


### (c) Windows® 8/Windows® 8.1

ビデオケーブル(DP、HDMIなど)を用いてノートPCまたはデスクトップPCに外部モニターを接続し、以下のセットアップ方法のいずれかに従います。

#### 方法1: キーボードショートカット「Win+P」を使用する

1. キーボードの**Windowsロゴキー**と**P**を押します。
2. **Windowsロゴキー**を押したまま、**P**を押してディスプレイ選択を切り替えます。



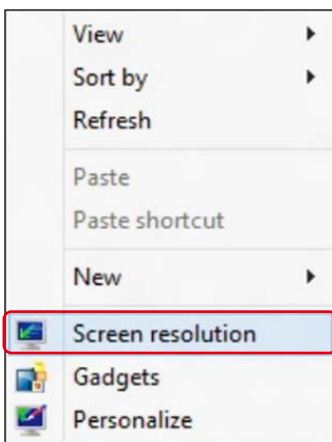


## 方法2:「画面解像度」メニューを使用する

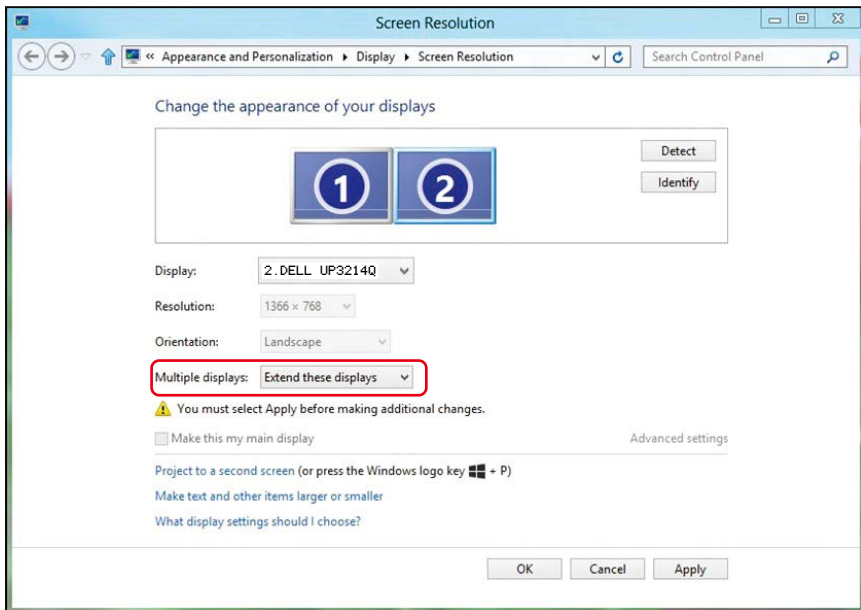
1. スタート画面から、デスクトップタイルを選択してクラシックWindowsデスクトップに切り替えます。



2. デスクトップを右クリックし、画面解像度をクリックします。




3. **複数ディスプレイ**をクリックして、ディスプレイ選択を選びます。追加モニターが一覧に表示されていない場合、**検出**をクリックします。
- システムが追加したモニターを選択しない場合、システムを再起動し1～3のステップを繰り返す必要があります。



## (d) 複数モニター用ディスプレイスタイルの設定

外部モニターをセットアップしたら、複数ディスプレイメニューから希望のディスプレイスタイル (複製、拡張、デスクトップオンの表示) を選択できます。

 **注意:** ユーザーの好みに合わせて複数のモニター上のアイコンやフォントのサイズを最適化してください。

- これらのディスプレイの複製: 同じ解像度の2台のモニター上に、低い解像度を持つモニターに基づいて選択された同じ画面を複製します。

### (i) Windows Vista® の場合

[複製は利用できません]

### (ii) Windows® 7の場合

Change the appearance of your displays



Display: 1. Mobile PC Display

Resolution: 1024 × 768

Orientation: Landscape

Multiple displays: Extend these displays

 You must select a display style for each monitor to apply any changes.

Make this my main display

- Duplicate these displays
- Extend these displays
- Show desktop only on 1
- Show desktop only on 2

Advanced settings

Connect to a projector (or press the  key and tap P)

Make text and other items larger or smaller

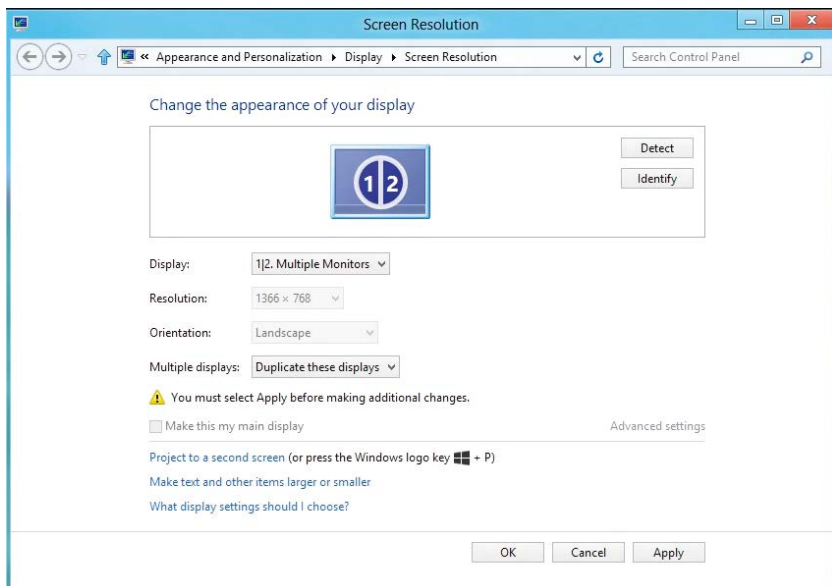
What display settings should I choose?

OK

Cancel

Apply

### (iii) Windows® 8/Windows® 8.1の場合



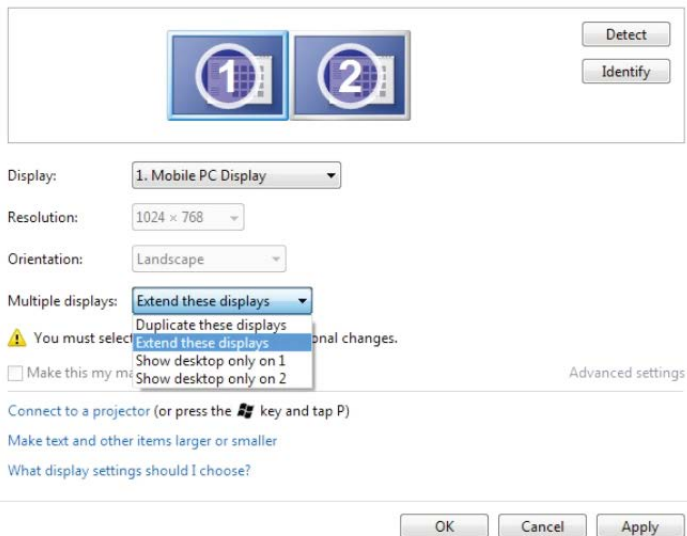
- **これらのディスプレイの拡張:** 外部モニターがノートPCに接続されているとき、このオプションを推奨します。各モニターは、ユーザー体験を向上するために異なる画面を独立して表示できます。画面の関連する位置はここでセットアップできます。例えば、モニター1をモニター2の左にくるようにセットアップしたり、その逆になるようにセットアップしたりできます。これは、ノートPCとLCDモニターの物理的位置関係によって異なります。両方のモニターに表示される水平線は、ノートPCまたは外部モニターに基づいています。これらはすべて調整可能オプションで、すべてのユーザーはメイン画面のモニターを拡張されたモニターにドラッグする必要があります。

## (i) Windows Vista® の場合

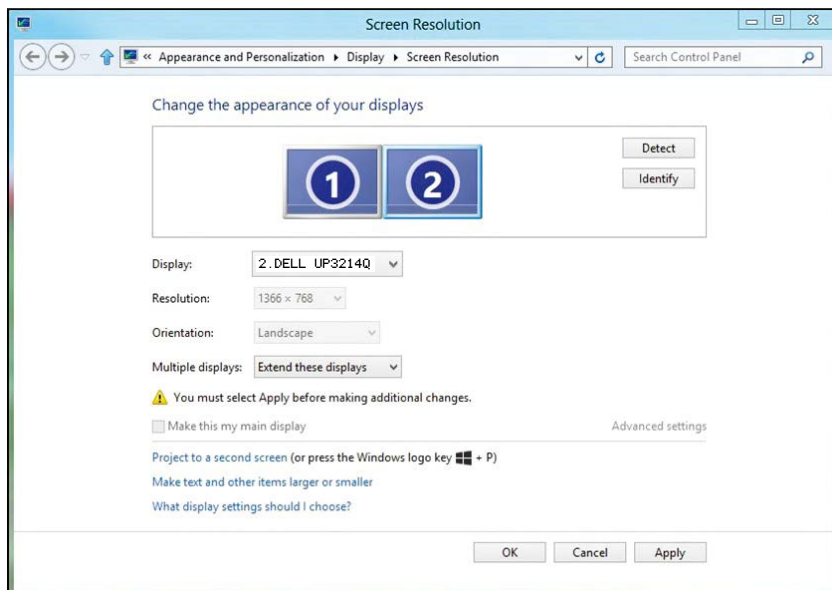


## (ii) Windows® 7の場合

Change the appearance of your displays

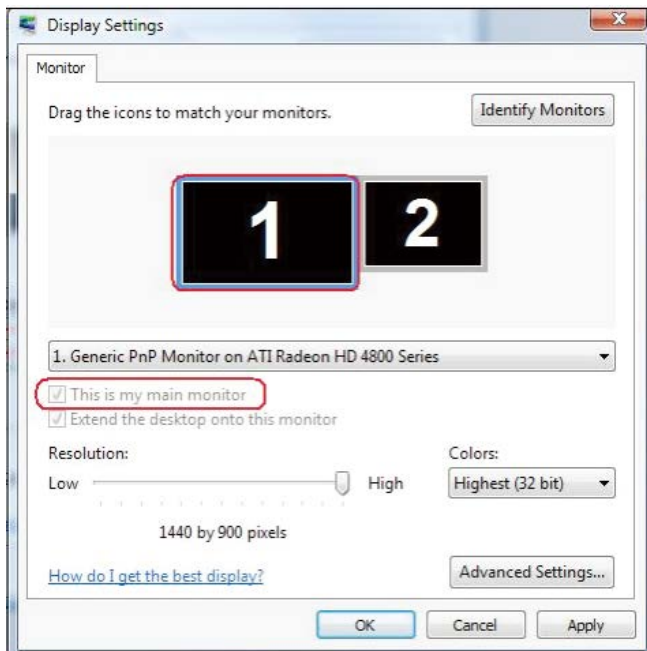


### (iii) Windows® 8/Windows® 8.1の場合



- **デスクトップのみの表示:** 特定モニターのステータスを表示します。このオプションは一般に、ノートPCがPCとして使用されているとき、ユーザーが大きな外部モニターを楽しむことができるように使用されます。最新のノートPCはほとんど、メインストリーム解像度に対応しています。上の図に示したように、ノートPCのモニターの解像度は1366 x 768のみですが、32インチ外部LCDモニターに接続すると、解像度は直ちに3840 x 2160 UHD品質に向上します。

## (i) Windows Vista® の場合



## (ii) Windows® 7の場合

Change the appearance of your displays




Display: 1. Mobile PC Display

Resolution: 1024 x 768

Orientation: Landscape

Multiple displays: Show desktop only on 1

 You must select a display mode for each display. Personal changes.

Make this my main display

[Advanced settings](#)

[Connect to a projector \(or press the !\[\]\(e1c624d4757f08486e89482c18364c17\_img.jpg\) key and tap P\)](#)

[Make text and other items larger or smaller](#)

[What display settings should I choose?](#)

OK

Cancel

Apply

Change the appearance of your displays




Display: 1. Mobile PC Display

Resolution: 1024 x 768

Orientation: Landscape

Multiple displays: Show desktop only on 2

 You must select a display mode for each display. Personal changes.

Make this my main display

[Advanced settings](#)

[Connect to a projector \(or press the !\[\]\(aa01ebfc70be4fd3093ce28c2f248648\_img.jpg\) key and tap P\)](#)

[Make text and other items larger or smaller](#)

[What display settings should I choose?](#)

OK

Cancel

Apply



### (iii) Windows® 8/Windows® 8.1の場合

